

## 秋の交通安全県民運動

9月21日から30日までの10日間、「秋の交通安全県民運動」が「ゆずりあう心で走る 岡山路」をスローガンに展開されます。

運動の重点目標は次のとおりです。

▽**最重要目標**：「高齢者の交通事故防止」

▽**重点目標**：「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止」「<sup>すべて</sup>全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」「飲酒運転の根絶」「交差点における正しい通行の徹底」

期間中は、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践について、広く市民の皆さんに交通事故防止の徹底を呼びかけていきます。また、「交通事故死ゼロを目指す日」も昨年に引き続き実施されます。

皆さんのご協力をお願い

します。

■問い合わせ 市民環境課  
市民係 (TEL) 0254

## 臓器提供意志表示 カードをもちましょ

全国に臓器移植希望者は約1万2500人いますが、平成20年に移植を受けた人は253人と極めて少ない状況です。

臓器移植のために提供できる臓器は心臓、肺、肝臓、腎臓、すい臓、小腸、眼球です。腎臓、すい臓、眼球は心臓停止後の摘出でも移植可能ですが、そのほかの臓器は脳死下で摘出したものでなければ移植できません。

脳死下での臓器提供には本人の意思表示と家族の承諾の両方が必要です。臓器提供意思表示カードに自分の意志を記入し、常時携帯しましょう。

臓器移植へのご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ (岡山県臓器バンク) 086-222

6-0181

## 目の不自由な人の ために愛の光を

失明は、人生の悲しい出来事の一つです。

県内には、今すぐ手術が必要で角膜移植の順番を待っている患者が40人(3月末現在)いますが、昨年度、角膜移植のために提供された眼球は9眼と非常に少ない状況です。

自分の死後、目の不自由な人に眼球を提供したい人は、(岡山県アイバンクに)電話、ファックス、はがきで登録をお願いします。

登録者に万が一不幸があつた場合に、ご家族からアイバンクに連絡いただくのと医師が派遣され、眼球が摘出されます。また、本人が献眼登録されていない場合でも、遺族が書面で献眼を承諾されれば、眼球を提供することが出来ます。

提供された眼球は希望者に移植され、善意の角膜は

視力の回復した人の目となって生き続けます。

皆さんの善意によるご協力をお願いします。

■問い合わせ (岡山県アイバンク) 〒700-0923 岡山市北区大元駅前3-57 (TEL) 086-2223-6622 (FAX) 086-2223-11223



## 募集・催し

### 家族介護者交流事業

市は、在宅介護をしている家族介護者を対象に、家族介護者交流事業を行います。

家族介護者同士で交流を図り、情報交換やリフレッシュをしてみませんか。

▽**対象者**：市内在住で、介護保険の要介護度が要支援1以上の高齢者を、在宅で介護している人

【日帰り】

▽日時：11月19日(木)

▽行先：しまなみ海道周辺

▽負担金：500円

▽申込締切：10月23日(金)

【1泊2日】

▽日時：11月25日(木)～26日(木)

▽行先：愛媛県道後温泉周辺

▽負担金：2500円

▽申込締切：10月13日(火)

※保険課地域包括支援係、または各地域局にお申し込みください。

※1泊2日事業参加者は、日帰り事業には参加できませんのでご了承ください。

※参加当日の被介護者の介護サービスについては、担当ケアマネジャーにご相談ください。

■問い合わせ・申し込み

保険課地域包括支援係 (TEL) 0300、各地域局地域振興課住民福祉係

## 月見茶会

琴の音色と月明かりの中、秋の夜風を感じながらお茶



